

大洲市社協
ゆるキャラ
うーちゃん



大洲市 No.180 2020年 3月号

社協だより

編集 / 発行 社会福祉法人 大洲市社会福祉協議会
〒795-0064 大洲市東大洲 270-1

TEL 0893-23-0313
FAX 0893-23-0295

ホームページ <http://www.ozushakyo.jp>
大洲市社協 検索

西日本豪雨の復興と平和を願って・・・

陽光桜の苗木を3本寄贈していただきました!

～愛媛県立東温高等学校商業科ビジネス実習班様より～



陽光桜とは・・・

愛媛県東温市出身の高岡正明氏たかおかまさあきが世界平和の願いを込めて品種改良を重ねて種苗登録された桜です。いただいた3本の苗木は、復興を願い、みんなが集う憩いの場（下記の3か所）に植樹させていただきました。



陽光桜を寄贈して下さった、東温高校商業科ビジネス実習班の生徒さんたち。

丸山公園(肱川町)に植樹された桜と肱川幼稚園の園児さんたち。



コチラ。
大洲市大川公民館・連絡所に植樹。



コチラ。
徳森公園(平地区)に植樹。

みんな集まれ〜!!
田口ふれあい子ども食堂

【開催日など】

令和元年12月21日(土)10時〜14時、肱北公民館田口分館において、田口ふれあい子ども食堂運営委員会主催のこども食堂を参加者数約70名で初回開催しました。



【きつかけ】
 3〜4年ほど前、市社協の方との話の中から地域の一人食事の子どもたちの実情を知る機会があり、何をどうすれば助けとなるのか仲間



と考えていました。そのような地域で子どもたちとお一人暮らしのお年寄りの交流の場を、食事を通じて設けたいと思うようになりました。それからいろいろな「こども食堂」の講演を聞きに行っていました。昨年、県が募集する「こども食堂モデル事業」に応募した私たちの企画が選ばれ、これを機に食堂の立ち上げとなりました。

【今後のような場にしたいか】
 この食堂は、子どもや高齢者がお一人だけでも足を運べるような気軽な雰囲気の中にしていきたいと思っています。そして、地域が「ワンチーム」となっていて支え合える「みんなの居場所」として長く親しんでもらえるよう力を合わせて育てていきたいです。



△ムズに運営できています。普段からふれあいいきいきサロン「三世代交流ふれあいたんぼ」でお互い親しんでいるお陰だと思えます。できれば今後は、中・高校生ボランティアや若いお母さんたちにもスタッフとして参加してもらいたいと思っています。

今の課題は、開催日についてです。子どもたちに関してですが、学校での日課等にも配慮してできるだけ多くの子が無理なく安全に参加できるにはいつがよいのか、曜日や時間帯等を話し合いながら決めていこうと思います。

俳句ひろば

寄り添って明日に希望や福寿草

佐野 満寛

【評】一人より二人それも寄り添いあえば明日への希望はふくらみます。季語の福寿草は元日草ともいわれその名のもつ縁起のよさと花の少ない寒期に咲くので珍重されます。

句に遊び句より字びて老の春

佐野 幸子

【評】作者は長年闘病中です。それにもめげず俳句を只一つの支えとして過されています。それも句に遊び句より学ぶと前向きです。

冬至なりこの季節には癒される

松本 朋子

【評】冬至が過ぎれば日一日と日がだんだん長くなります。一陽来復です。作者は素直に春の近づくのを喜んでおられます。

■俳句コーナーは、白岩チツ子先生に担当していただいております。皆様からのお便りをお待ちしております。

【問い合わせ先】

大洲市社会福祉協議会 地域福祉係
 ☎03-0313 ☎03-0295

みんな集まれ〜!!
菅田地域交流子ども食堂

【開催日など】

令和元年12月7日(土)12時〜14時、菅田公民館において「菅田地域子どもを守る会」が子ども食堂を開設し、約50名が参加して食事を楽しま

れ、食後には、地元の防災士さんによる楽しい防災訓練も行いました。今後も食後にゲームなどの交流も行いながら、2か月に1回、菅田公民館にて開催予定です。



参加費は、この日は、無料で行いましたが、次回からは大人の一部負担をお願いし、大人250円、子ども(高校生以下)無料で実施します。

【きっかけ】

この子ども食堂は、平成30年の豪雨災害で、仮設住宅から菅田小学校に通う子ども達を毎朝迎えに行き登校見守りをするようになり、何か子ども達を励ましたいと平成30年12月に自宅に招待し、ミニ子ども食堂をしたのが始まりでした。



【運営にあたって難しかったこと】

現在までに7回、子ども食堂を開設してきましたが、地元の老人クラブやサロンの会、多くの地元の協力者のご支援があり、順調に開催することができました。

しかし、運営スタッフの多くが高齢

者であり、継続していくためには後継者作りが大きな課題です。

また、資金面についても検討してきましたが、子育て支援に協力して下さる方により、7回目からはCC(C)有クリーンセンターのバックアップも頂くようになり、安心して活動できるようになりました。

【今後のよきな場について】

地域の子どもたちを地域の宝物として少しでも多くの地域の皆様の参加をお願いし、また元気な高齢者の長年のキャリアを活かせる場として、参加者が少しでも健康寿命の延長にも役立てられるよう願ひ、若い方々にバトンを渡せるよう後継者作りにも努力し、地域の絆がますます深められる地域子ども食堂にしたいと思っております。



まごころのおくりもの
12月分

金銭の部(一般分)

兵頭寛次様 新谷町

(指定分)

《喜多地区社協へ》

大洲歌唱クラブ
 会長 後藤脩身様 東大洲

《大川保健福祉協議会へ》

岩谷清志様 蔵川

《柳沢地区社協へ》

福住幸尚様 柳沢
 宮本省吾様 柳沢

《新谷地区社協へ》

兵頭寛次様 新谷町

《八多喜地区社協へ》

津田豊一様 八多喜町

《肱川地区社協へ》

鳥越寛様 肱川町
 中野誠司様 徳島市

《しにや 代表者 新山莉奈様へ》

社会福祉法人 大洲育成園
 理事長 澤井尚様 市木

《特別養護老人ホーム とみす寮様へ》

二宮由美子様 松山市

あたたかい善意をありがとうございました。感謝をこめて掲載させていただきます。



冬のネイルケア&ハンドマッサージ ～河原ビューティモード専門学校による慰問～

令和2年1月15日(水)、河原ビューティモード専門学校の学生さんが、肱川地域住民の方々にハンドエステを行って下さいました。ボランティアに参加しての感想を学生さんから頂きましたので、一部抜粋し掲載します。



河原ビューティモード専門学校の皆さんありがとうございました。



皆さんが明るく気さくに話して下さったおかげで、楽しくボランティアに参加することができました。



私たちのボランティアが少しでも肱川のみなさんの笑顔に繋がったらいいなと思います。



復興が進み、皆さんの笑顔が戻ることを祈っています。

就職してからも、たくさんの人を幸せに笑顔にできるような人になりたいです。



たくさんの方々が、ネイルをした後に自分の手を見て笑顔になってくれて、自分まで元気をもらうことができました。



次回、**2月26日(水)に平公民館・総合福祉センター**にて同専門学校による慰問を開催予定です。ご希望の方はお気軽にお問い合わせください。【問合せ先】地域支え合いセンター TEL23-0313

心配ごと相談所案内

大洲市社会福祉協議会 (本所)	【一般相談】毎週月・水曜日 【介護相談】毎週金曜日 【弁護士法律相談※要電話予約】毎月第1・3火曜日(3月3日と3月17日) 【司法書士等法律相談】毎月第2・4・5火曜日および毎週木曜日 大洲市総合福祉センター 午前10時～午後4時(弁護士法律相談は正午まで)※祝日を除く
長 浜 支 所	3月27日(金) 大洲市長浜体育館 午後1時～午後4時
肱 川 支 所	3月 5日(木) 大洲市肱川公民館 午後1時30分～午後4時30分
河 辺 支 所	3月10日(火) 大洲市河辺老人福祉センター 午前9時～正午
問い合わせ先	本所 TEL23-0313(代表、弁護士相談予約) TEL23-5629(相談室直通) 長浜支所 TEL52-1194 肱川支所 TEL34-2312 河辺支所 TEL39-2510